

ゲッタウェイ (1994)

THE GETAWAY

メディア 映画

ジャンル アクション

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 116分

初公開日 1994/02/26

公開情報 日本ビクター提供/U I P

【解説】

裏切りにあい服役中のドク（ボールドウィン）は、ドッグレース場の売上金強奪を条件に組織のボス、ベニヨン（ウッズ）によって釈放される。襲撃は成功するものの、ドクは、妻キャロル（ベイシンガー）が釈放をベニヨンに持ちかけた際、関係を持ったのを知る。秘密をバラされたキャロルはベニヨンを射殺、二人は金を奪って逃走するが、かつてドクを裏切ったルディ（マドセン）たちが追跡を開始していた。’72年のスティーヴ・マックイーン、アリ・マックローによる同名映画をリメイク。漢っぽいサム・ペキンパーに比べシャープで現代的なロナルドソンの演出。不貞を責める夫に、あなたのためにしたことと言いつけ姿が今っぽい（’72年版は妻が一方向的に殴られていた）、殆ど前作の（例えば、「ニキータ」→「アサシン」以上に）ストレートなリメイクで、脚本も同じウォルター・ヒル。しかし、クオリティは決して引けを取らない。むしろアクション・シーンなどはメリハリが効いていて、人によってはこちらのほうが好みかも。ヒロインは明らかにこちらの方が勝っているだろう、好みだけでも。

【クレジット】

監督	ロジャー・ロナルドソン	Roger Donaldson	
製作	デヴィッド・フォスター	David Foster	
	ローレンス・ターマン	Lawrence Turman	
	ジョン・アラン・サイモン		
脚本	ウォルター・ヒル	Walter Hill	
	エイミー・ジョーンズ	Amy Jones	
撮影	ピーター・メンジース・Jr	Peter Menzies Jr.	
編集	コンラッド・バフ	Conrad Buff	
音楽	マーク・アイシャム	Mark Isham	
出演	キム・ベイシンガー	Kim Basinger	ドク・マッコイ
	アレック・ボールドウィン	Alec Baldwin	キャロル・マッコイ
	ジェームズ・ウッズ	James Woods	ベニヨン
	マイケル・マドセン	Michael Madsen	ルディ
	ジェニファー・ティリー	Jennifer Tilly	フラン
	リチャード・ファーンズワース	Richard Farnsworth	
	デヴィッド・モース	David Morse	
	ジェームズ・スティーヴンス	James Stephens	
	フィリップ・ホフマン	Philip Hoffman	